



平成 26 年 3 月 20 日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 手島 達也
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 乙葉 敏夫
(TEL 03-3272-5614)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 11 月 8 日の平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に開示した平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期通期の連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	119,000	3,500	2,400	200	1.47
今回修正予想(B)	119,000	5,300	3,900	1,400	10.31
増減額(B-A)	0	1,800	1,500	1,200	
増減率(%)	0.0	51.4	62.5	600.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	103,654	534	2,636	△5,156	△37.97

2. 平成 26 年 3 月期通期の個別業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	106,000	5,500	5,200	3,100	22.83
今回修正予想(B)	106,000	6,500	6,300	3,900	28.72
増減額(B-A)	0	1,000	1,100	800	
増減率(%)	0.0	18.2	21.2	25.8	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	92,697	3,518	6,408	3,776	27.81

3. 修正の理由

個別業績につきましては、為替が前回想定よりも円安に推移し、金属相場もおおむね前回想定の範囲内を推移したため、前回発表値に比して増益となる見込みであります。

連結業績につきましても、営業利益は前回発表値に比して増益となる見込みであります。連結子会社の豪州の鉱山会社 CBH Resources Ltd. (CBH 社) が、前回想定よりも豪ドルが対米ドル安に推移したことに加え、操業改善等も寄与し、前回発表時に比して増益となることが主要因であります。ただし、CBH 社は未だ黒字化に至らず、営業利益は個別を下回る見込みです。経常利益は CBH 社において外貨建借入金からの為替評価損失が生じる影響もあり、営業利益を下回りますが、前回発表値に比して増益となる見込みであります。これらの結果、当期純利益は前回発表値に比して大幅な増益となる見込みであります。

※業績予想の前提

	前回発表予想	今回発表予想
亜鉛 \$/t	1,900	1,910
鉛 \$/t	2,139	2,093
銀 \$/OZ	22.4	21.5
為替 円/\$	98.4	100.2

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上